

国成育発第20170224-1号

平成29年2月28日

各関係機関の長 殿

国立研究開発法人国立成育医療研究センター理事長
(公 印 省 略)

国立成育医療研究センター皮膚科医長の公募について

国立研究開発法人国立成育医療研究センターは小児医療、周産期医療、母性・父性医療ならびにその関連領域を包括する医療を実践しております。このたび当センター病院では皮膚科医長の公募を行うことになりました。小児皮膚科分野において、意欲を持ち活躍いただける方を求めています。

公募する職名

国立成育医療研究センター病院 感覚器・形態外科部 皮膚科医長

感覚器・形態外科部皮膚科について

感覚器・形態外科部皮膚科は、現在、医長1人、医員1人、フェロー1人、非常勤医師2人で診療を行っています。

皮膚科は、新生児を含む小児期発症のあらゆる皮膚疾患に対する診断・治療を行っています。手術に関しては形成外科と、内科疾患などの精査では総合診療部、関連臓器診療科と連携して診断・治療を行っています。主な検査・治療として、皮膚生検および皮膚良性腫瘍単純切除術、太田母斑・異所性蒙古斑などの色素性病変・血管腫のレーザー治療、パッチテスト（皮膚貼付試験）、皮膚生理検査によるドライスキンの評価などを行っています。

皮膚科は、他診療科とも緊密な連携が必要であり、関係するメディカル・スタッフとのチーム医療が重要です。

加えて、皮膚科医長として、日本の小児皮膚関連疾患診療の分野におけるリーダー的役割が求められます。

皮膚科医長としての要件

1. 日本皮膚科学会専門医の資格あるいは同等の資格を有すること。
2. 小児皮膚関連疾患診療について豊富な臨床経験を持ち、必要な知識と指導力を有すること。

3. 関連する他診療部（科）の医師やメディカル・スタッフなどと協調・連携して診療に当たる高い能力を有すること。
4. 医師、看護師、メディカル・スタッフなどに対し、専門領域についての研究指導ならびに教育を行う強い意志とリーダーシップを有すること。

業務内容

皮膚科医長として、小児皮膚関連疾患の診療・研究・教育・情報発信を行う。

採用年月日

平成29年7月1日（土）予定（応相談）

提出書類

1. 履歴書（写真貼付、様式自由）
連絡先電話番号、FAX番号、Eメールアドレスを記載してください。
2. 業績目録
原著（査読のあるものに限る）、総説、著書、その他をそれぞれ英文、和文に分けてまとめてください。
学会発表については、国内学会は特別講演、シンポジウム、ワークショップ、一般講演など、国際学会も同様に分けてリストとしてまとめてください。
さらに、研究費取得状況についても記載してください。
3. 代表的論文
5編（別刷またはコピー）
4. 現在までの臨床と研究の概要、国立成育医療研究センターにおける皮膚科医長としての抱負（それぞれ2000字程度）。
5. 大学医学部の卒業証書のコピー又は卒業証明書
6. 医師免許証のコピー
7. 専門医・指導医証のコピー
8. 学位記のコピー（取得している場合）
9. 推薦状（様式自由）

応募締切日

平成29年3月24日（金）午後5時必着

書類送付および問い合わせ先

〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

国立成育医療研究センター人事部人事課長 齋藤 雅男 宛

Tel: 03-3416-0181 Fax: 03-3416-2222

注：書類送付の封筒には『皮膚科医長応募書類在中』と朱書きして、簡易書留にてお送りください。

なお、応募者には選考小委員会に対してプレゼンテーション及び質疑応答をお願いする予定です。

その他

応募書類等は個人情報に留意して処理し、返却はいたしません。予めご了承ください。
採用となった場合は、入職前に抗体価検査等も含んだ健康診断を自費で受けていただく必要がありますので、予めご了承ください。